

ビッグデータが導く「知識から行動へ」 実証プロジェクトのご紹介

2013年2月15日

**先端IT活用推進コンソーシアム
(AITC)**

東日本大震災により犠牲になられた方々に心からの哀悼を、
被災された方々に心からのお見舞いを申し上げます。
一日も早い生活再建、復興をお祈りいたします。

2010年：サステナブル社会を実現するIT

「気象庁防災情報XMLを使った実証実験
～災害から住民一人ひとりの命を守るために～」

2011年：サイバー・フィジカル・システム

「コンテキストがオープン・ガバメントを具現化する
～防災情報の個人化に関する研究事例～」

2012年：CIOは決断する

「先端ITの技術者育成と活用推進を目指して
～AITCにおけるビジネスAR & クラウド技術の活動ご紹介～」

2013年：ビッグデータの潮流を探る

「ビッグデータが導く「知識から行動へ」
～実証プロジェクトのご紹介～」

本日のアジェンダ

9:30～ **オープニング / AITC概要紹介**

田原春美(AITC 副会長/ドリームIT21)

9:40～ **講演-1 「Project LAの概要紹介」**

牧野友紀 (AITC コンテキスト・コンピューティング研究部会リーダー
/ 日本ユニシス)

10:15～ **講演-2 「バックエンドの技術解説」**

荒本道隆 (AITC クラウド・テクノロジー研究部会リーダー
/ アドソル日進)

10:45～ **講演-3 「Project LAプロトタイプご紹介」**

高岡大介 (AITC コンテキスト・コンピューティング研究部会
/ 産業技術総合研究所)

11:15～ **講演-4 「Project LAにかける夢」**

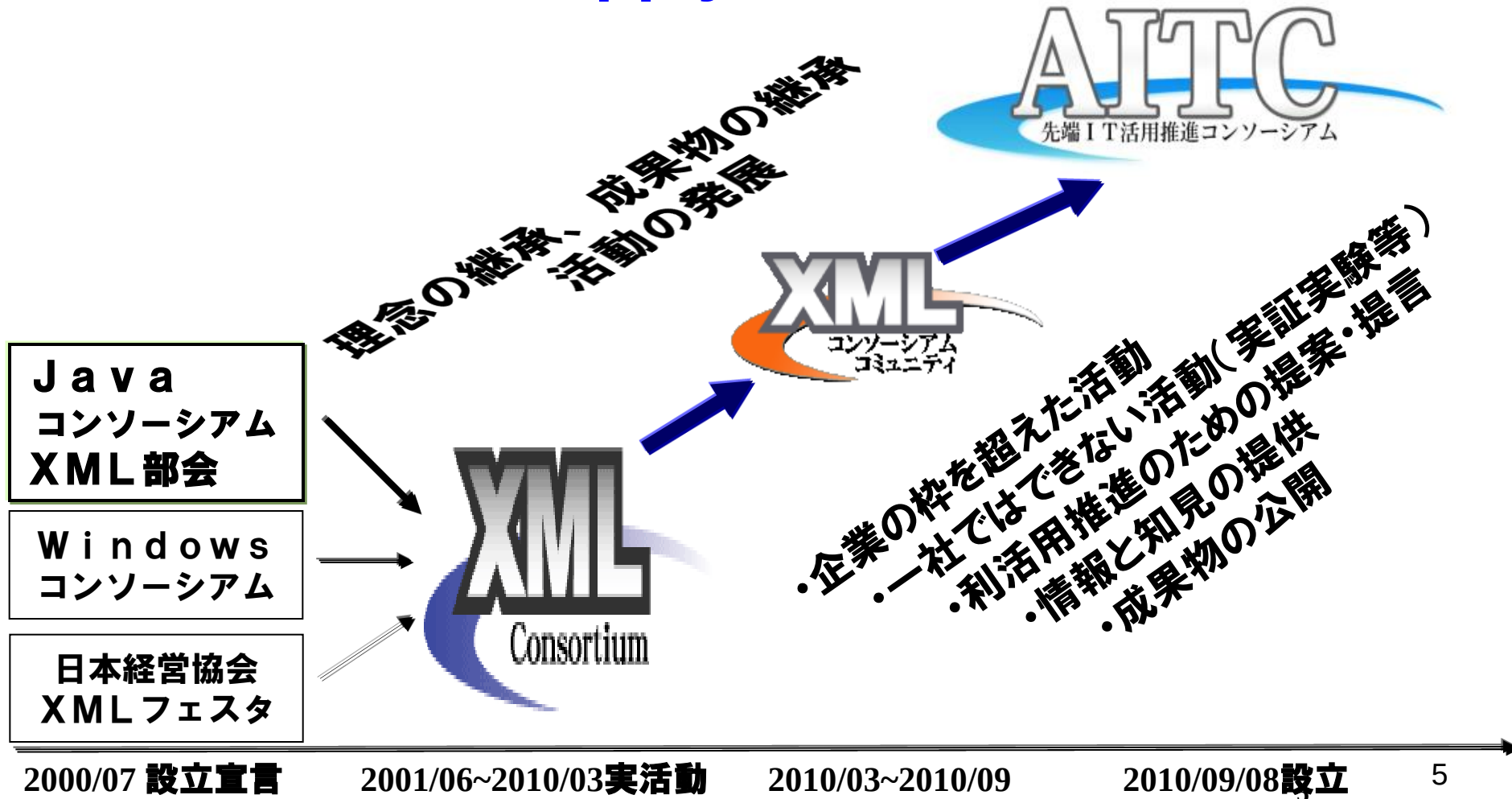
松山憲和 (AITC ユーザーエクスペリエンス技術部会リーダー
/ PFUソフトウェア)

11:45～ **Q&A**

先端IT活用推進コンソーシアム (AITC) 概要紹介

**AITC副会長
田原 春美**
(ドリームIT21)

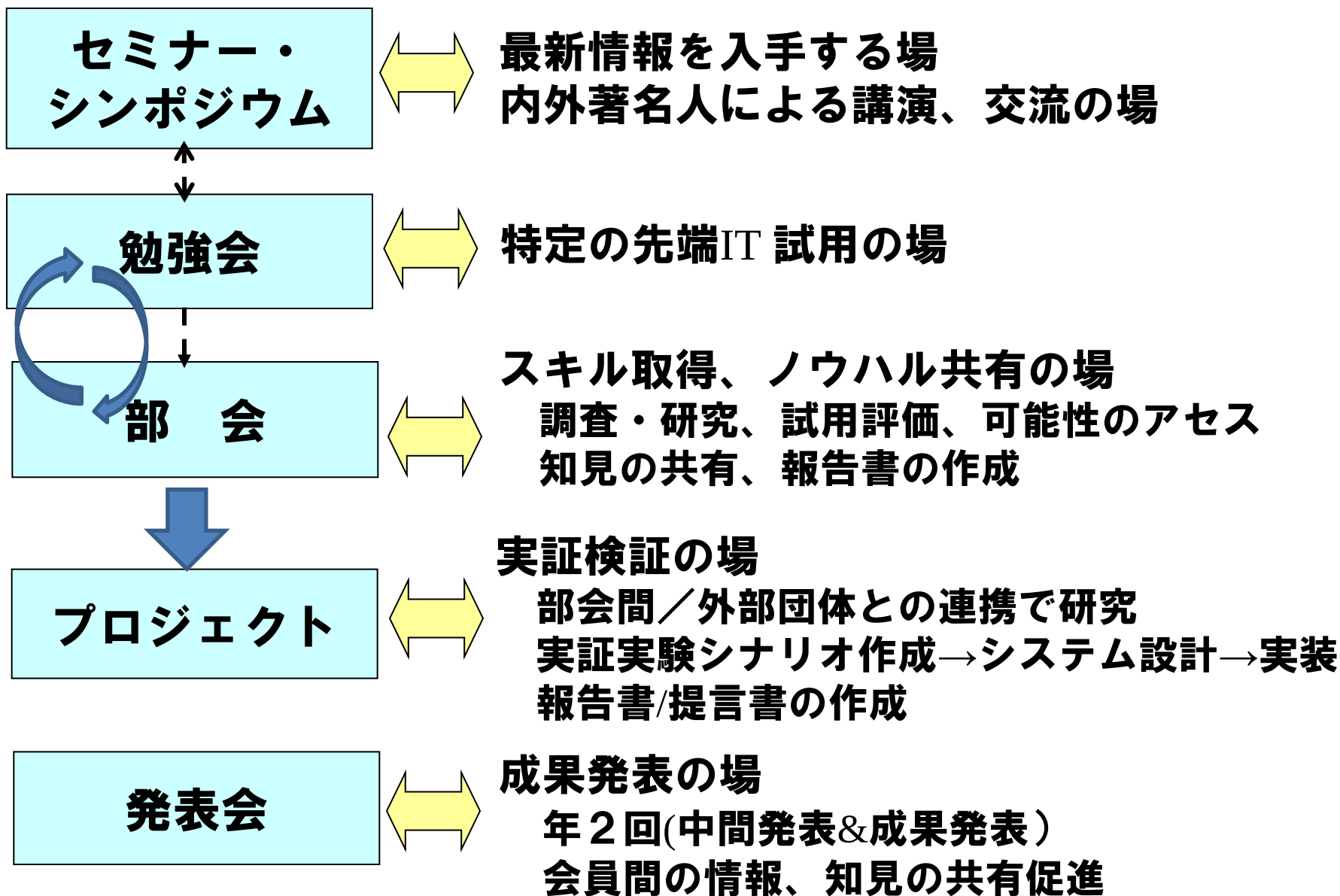
Advanced IT Consortium to Evaluate, Apply and Drive



企業における先端ITの活用および 先端ITエキスパート技術者の育成を目的とし、 もって、社会に貢献することを目指す非営利団体

- 設立：** 2010年9月8日（会期：～2016年8月31日）
- 会長：** 鶴保 征城（IPA顧問、HAL校長）
- 会員：** 法人会員＆個人事業主、個人会員、学会会員
特別会員（産業技術総合研究所、気象庁、
消防研究センター、防災科学技術研究所）
- 顧問：** 稲見 昌彦（慶応義塾大学大学院 教授）
萩野 達也（慶応義塾大学 教授）
橋田 浩一（産業技術総合研究所 社会知能研究グループ長）
丸山 不二夫（早稲田大学大学院 客員教授）
山本 修一郎（名古屋大学大学院 教授）
三淵 啓自（デジタルハリウッド大学大学院 教授）
川田 十夢（AR三兄弟 長男）

活動の形態



AITC
先端IT活用推進コンソーシアム



■協働プロジェクトの目的

- 1)一つのテーマのもとに、部会が集結・連携し、プロトタイプを構築することで、先端ITの有用性を検証、評価する。
- 2)会員に先端ITに関するスキルやノウハウ習得の場を提供する。
- 3)構築後のプロトタイプを一般公開し、試用してもらうことで、先端ITの有用性を世に広く訴求し、利活用推進の一助とする。

■協働プロジェクトのテーマ & 名称

テーマ:「知識から行動へ (Leads to Action) 」

「単に頭に入っている情報や知識に価値がある」状態から、「情報や知識を活用して行動し、日常生活に活かすことに真の価値がある」との考えに基づき、収集した情報を知識化し、行動を促す・行動を引き起こす仕組み作り

名称 : プロジェクト名称 Project LA、 システム名称 System LA

■期間 : 2011年度 (2011年9月) ~ 2013年度 (2014年8月)

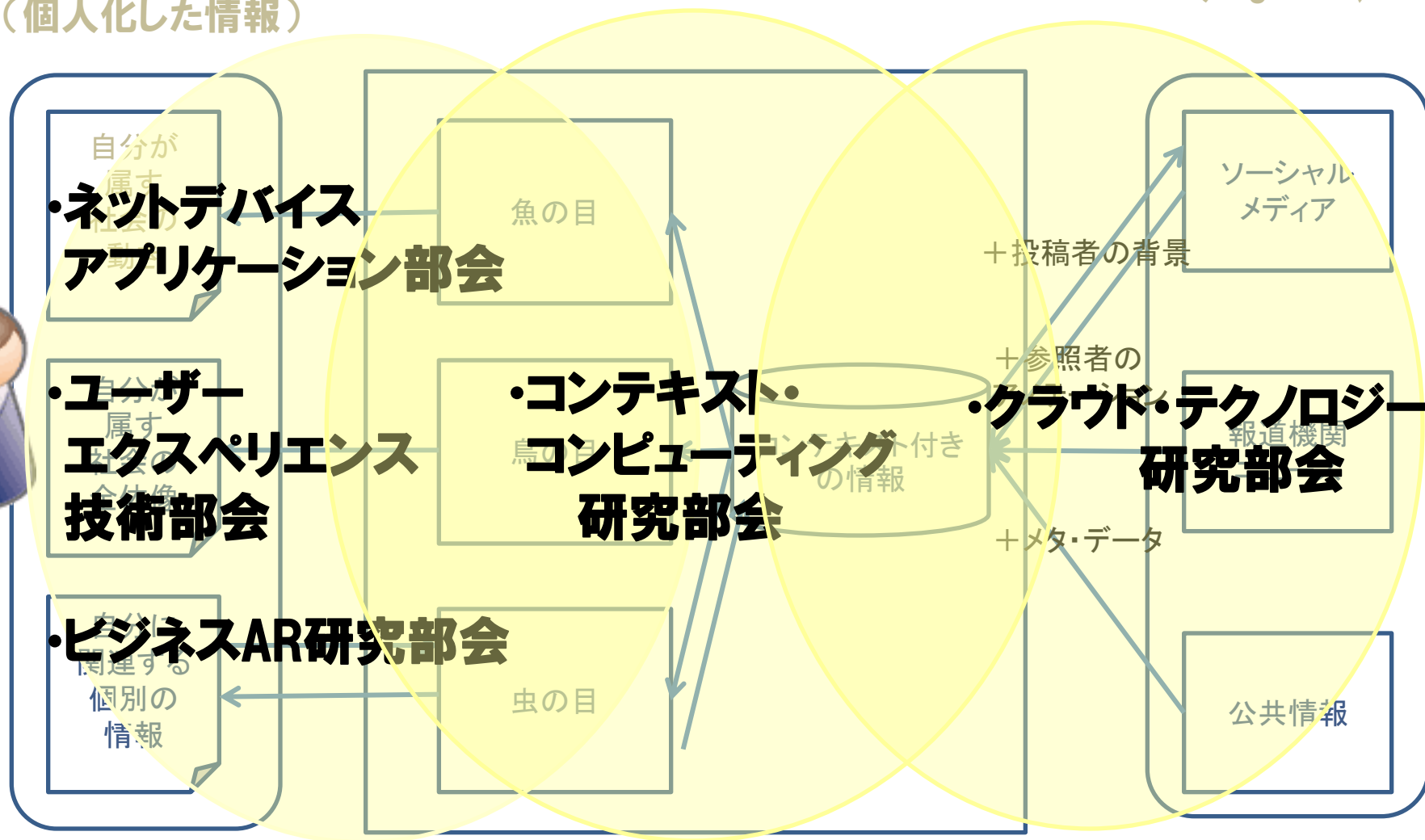
一般公開: 2013年7月 (予定)、最終報告: 2014年8月 (予定)

各部会に関わる領域

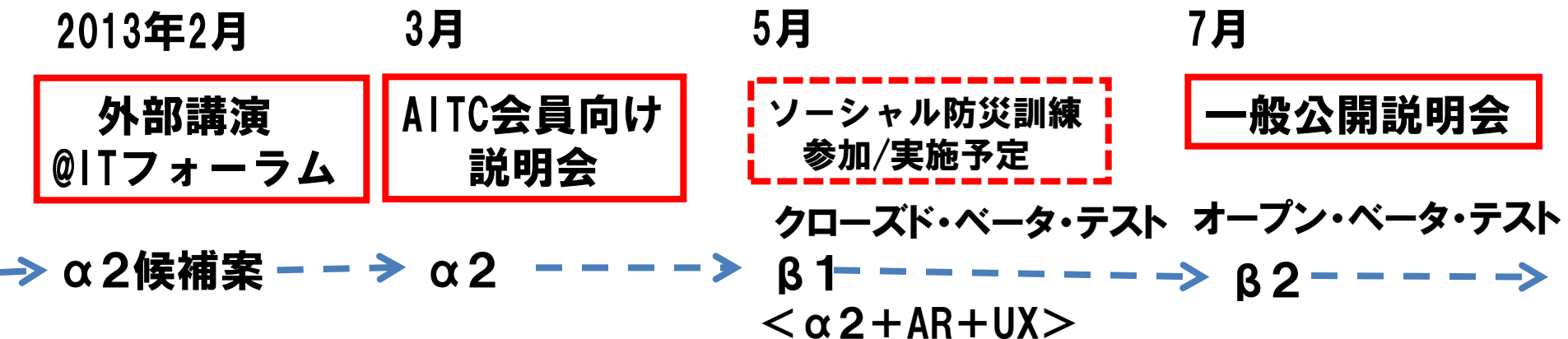
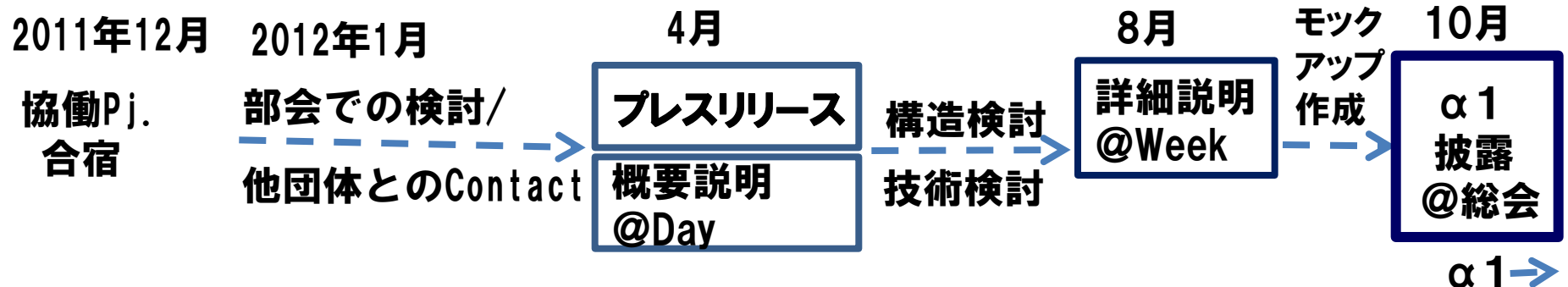
自分への影響が
分かる情報
(個人化された情報)

Project LAシステム

一般的な情報
(Big Data)



Project LA スケジュール構想



一般公開以降<暫定案>

→ 一般公開を踏まえて評価・手直し
Version Up?

システム報告書作成

2014年8月

最終報告書